

## OCS モデル事例1 中小企業の事業承継支援

～取引先企業から金融機関ご担当者様に対しての事業承継相談ケース～

ご依頼の流れ



### OCSにて問題解決に適したメンバーの人選

OCSであれば、どの専門家が解決に適しているかをメンバーの中から選ぶことができるので、様々な問題を含む案件でもトータルに対応可能です。  
金融機関担当者様が個別にどの専門家に依頼すべきか悩む必要がありません。

※具体的案件のご紹介（お問い合わせ）段階で費用が発生することはありません。案件の概要を把握し、当法人でのメンバー選定後、お見積させていただきます。費用の発生は着手時からになります。

### ・選抜メンバーによるご対応（具体例）

#### 親族内承継

- ・ 後継者への自社株式、事業用資産の集中
- ・ 後継者以外への相続人への配慮
- ・ 遺言、生前贈与、会社法の活用

#### 親族外承継

- ・ 会社法の活用、MBO
- ・ 個人保証
- ・ 担保の処理

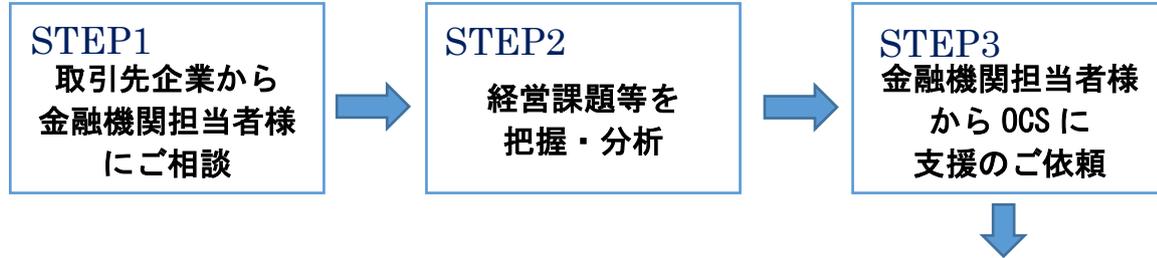
#### 第三者承継

- ・ スキーム策定、売却交渉代理
- ・ 契約書作成、従業員承継
- ・ 個人保証・担保の処理

## OCS モデル事例 2 事業再生・廃業支援

～取引先企業（債務者）から金融機関に対し貸付条件の変更等の相談ケース～

ご依頼の流れ



### OCSにて問題解決に適したメンバーの人選

～金融機関様のメリット～

① 専門家選定の負担なし	② 経営革新等支援機関である
<ul style="list-style-type: none"> <li>・OCSであればどの専門家が解決に適しているかをメンバーの中から選ぶことができるので様々な問題を含む案件も対応可能。</li> <li>・金融機関担当者様がどの専門家に相談するか悩む必要がない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財団からの補助あり。企業の負担が小さい。 (対象案件)</li> <li>・有利子負債1億円未満の企業から10億円を超える企業まで対応可能</li> </ul>
③ 非弁の回避	④ 地元での処理
<ul style="list-style-type: none"> <li>・弁護士がメンバーにいるので弁護士法違反の問題も生じない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入口から出口まで一貫して地元で処理ができる。</li> <li>・企業の費用負担軽減（東京、大阪との比較）</li> </ul>

・選抜メンバーによるご対応（具体例）

事業再生	
<私的整理> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営課題の把握・経営改善計画</li> <li>・事業再生計画の策定・バンクミーティング</li> <li>・モニタリング</li> </ul>	<民事再生> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営課題の把握・民事再生申立</li> <li>・財産判定、別除権協定</li> <li>・再生計画案対策など民事再生手続きにおける活動</li> <li>・債務者調整・認可決定後のフォロー</li> <li>・経営者の保証債務の処理</li> </ul>
廃業	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・債務者・債権額の把握、資金繰りの把握</li> </ul>	



- ・ 弁済 or 破産申立
- ・ 経営者の保証債務の処理

